

校区社協、会長挨拶

校区社協規約第5条第2項の規定により、令和5年度も引き続き会長にご承認をいただきました中野伸芳です。

令和4年度も、「新型コロナウイルス」感染拡大の観点から、予定しておりました事業が中止・縮小となってしまいましたが、その中でも感染防止対策を考え実施した事業もありました。

みんなが参加、みんなで福祉、みんなの安心、笑顔が輝く佐賀のまち～地域共生社会の実現を目指して～の基本理念のもと、令和3年度～令和7年度の佐賀市「第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画」が策定されました。

佐賀市校区社協のスローガン『共に支え合う・福祉のまちづくり』のもと佐賀市内の校区社協がさらなる地域共生社会の実現のために求められる役割を果たすための事業・活動・取り組みの充実に努めていかなければならないと考えております。

令和5年度は地域住民の集いの場としての「コミュニティカフェ」のさらなる設立を校区社協の重点事業として、各町区に積極的に出向き「コミュニティカフェ」の必要性を説明していくとともに、校区自治会長会に於いてもその必要性を説明し、各町区の自治会長さんに設立に対する協力を要請していきたいと考えております。

校区社協も初心に帰り、「安心して住める町・安心して暮らしたい町」をつくっていきけるよう、地域福祉の充実のために私達役員一同、心を一つにしてさらに頑張ってまいりますので、今後ともご支援・ご協力のほど切にお願い申し上げます、お引き立ていただきますようお願い申し上げます。

結びになりますが、校区民の皆様に幸多からんことを心から祈念申し上げまして、私の挨拶といたします。

令和5年度 北川副校区社会福祉協議会事業計画予定表

※赤文字 校区外事業
※青文字 校区社協会長会

月別	内 容	月別	内 容
4月	・『福祉の講演会』&福祉協力員委嘱状交付式 【24日(月)】10:00～ 北川副公民館大研修室 ・理事会 ※集合＝8時30分 【24日(月)】13:00～ 北川副公民館大研修室	11月	・校区民高齢者スポーツ大会(予定) 【3日(金)】9:00～ 北川副小、体育館 ・法人募金活動 【13日(月)】9:00～ 北川副公民館大研修室 ・理事会 【16日(木)】10:00～ 北川副公民館大研修室 ・第1回ふれあいの集い ※集合＝8時30分 【17日(金)】9:00～ 北川副公民館、全館 ・第2回ふれあいの集い ※集合＝8時30分 【24日(金)】9:00～ 北川副公民館、全館 ・健康マージャン教室、終了式 【28日(火)】9:00～ 北川副公民館大研修室 ・健康マージャン大会 【30日(木)】9:00～ 北川副公民館大研修室
5月	・校区社協総会 ※集合＝9時00分 【20日(土)】10:00～ 北川副公民館大研修室 ・理事会 【22日(月)】10:00～ 北川副公民館和室	12月	・注連縄づくり事前準備会 ※集合＝8時30分 【10日(日)】9:00～ 北川副公民館大研修室 ・第4回校区社協会長会 【15日(金)】15:30～ 市役所四階大会議室 ・注連縄づくり本番 ※集合＝8時30分 【17日(日)】9:00～ 北川副小、体育館 ・理事会 【18日(月)】13:00～ 北川副公民館大研修室
6月	・第1回校区社協会長会 【19日(月)】10:00～ 市役所四階大会議室 ・理事会 【23日(金)】13:00～ 北川副公民館大研修室	1月	・福祉協力員活動手当支給 【14日(日)】9:00～ 北川副公民館大研修室・和室 ・理事会 【14日(日)】13:00～ 北川副公民館大研修室 ・環境保健推進協議会大会 期日未定 13:00～ 文化会館
7月	・健康マージャン教室、開講式 【4日(火)】9:00～ 北川副公民館大研修室 ・理事会 【14日(金)】10:00～ 北川副公民館和室 ・校区社協エリア別研修・意見交換会 【中旬】10:00～	2月	・理事会 【5日(月)】10:00～ 北川副公民館和室 ・第17回佐賀市社会福祉大会 【16日(金)】13:00～ 文化会館 ・校区各種団体対抗G・G大会 【25日(日)】8:00～ 龍谷サッカー場
8月	・第2回校区社協会長会 【18日(金)】10:00～ 東与賀保健センター ・理事会 【21日(月)】10:00～ 北川副公民館和室	3月	・第5回校区社協会長会 【18日(月)】10:00～ 市役所四階大会議室 ・理事会 ※18時よりお別れ会(場所は未定) 【22日(金)】16:00～ 北川副公民館大研修室
9月	・第二回町区対抗グランドゴルフ大会 予備日11/12, 11/19 【17日(日)】8:30～ 佐賀東校、グランド ・理事会 【20日(水)】13:00～ 北川副公民館和室 ・支えあう福祉の講演会 ※集合＝8時00分 【23日(土)】10:00～ 北川副小、体育館 ・地域応援研修会(佐賀市社協主催) 【下旬】10:00～		
10月	・共同募金街頭活動 【1日(日)】10:00～ モラージュ佐賀 ・第3回校区社協会長会 【18日(水)】10:00～ 佐賀市エコプラザ ・校区、ふれあいサロン&コミュニティカフェ代表者会議 【20日(金)】10:00～ 北川副公民館大研修室 ・理事会 【20日(金)】13:00～ 北川副公民館大研修室		

※上記は予定表であり、開催日時が変更する場合があります。 ※マージャン教室は毎週火曜日(7/4～11/28)。

・福祉協力員『委嘱状交付式』並びに『共に支えあう地域福祉の研修会』

北川副校区社協では、30町区の自治会長さんから推薦していただいた99名の福祉協力員さんが地域福祉のため、日々活動されています。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染防止を徹底し、4月24日に北川副公民館に於いて、『委嘱状交付式』並びに『研修会』を開催しました。

99名の福祉協力員さんには、委嘱状と名前札と福祉協力員手帳をお渡し、これから2年間それぞれの町区で一人暮らしの高齢者や病氣や障害で日々の暮らしに不安を感じておられる方の「見守り・安否確認」をしていただき、地域の方々が安心して暮らせるよう活動して下さる事を希望しております。

又、新任の協力員さんには活動内容の説明や「連絡調整会議」への参加等もお願いしました。

最後に、福祉協力員を対象とした年間の活動は、下記記載のとおりです。

- ・自治会長・民生委員さんとの3ヶ月に1回の「連絡調整会議」への参加及び報告書提出
- ・校区社協が主催する「福祉の講演会」への参加(年2回)
- ・校区社協が主催する「福祉協力員研修会」への参加(年1回～2回)
- ・校区社協が主催する高齢者を対象とし、校区を東西に分けて行う「ふれあいの集い」への参加・協力(年1回)
- ・校区まちづくり協議会が行っている「高齢者認知症登録制度」のサポーター登録及び研修会への参加
- ・校区自主防災実践本部が行う年3回の「防災訓練」の参加(要支援者の安否確認・情報伝達等)
- ・2年度より、各町区に設立をお願いしている「コミュニティカフェ」への参加・協力
- ・その他、校区社協が主催する各種事業の参加・協力(注連縄づくり等他)



令和5年度 福祉協力員名簿

敬称略

町区名	氏 名	町区名	氏 名	町区名	氏 名	町区名	氏 名	町区名	氏 名
阿 高	大久保千恵子	江 上	中野久美子	武 藤	千住 君子	南佐賀	遠藤 久子		原口登喜江
山 津	山口富美子		北島 恭子		野田三枝子		水町ひとみ		小野 典子
	古川 充子	江上町	中村 秀子		江口 史一	南佐賀団地	原田 広子	新 郷	山下 昌美
犬 尾	倉谷美代子		福井しのぶ		辻 圭子		辻 博子		古賀 禮子
	中園 恵美		井上 康司		武藤 孝子		花岡クニ子		牟田百合美
増 田	原口美津子		芳司ミツ子		中島 陽子		江川 順子		川崎ミエ子
	江口真理子		古賀 春美		今泉しげみ		龍野 悦子		西村美恵子
増田宿	江崎 秀子	木 原	松本 操		福田 葉月	古 賀	横尾美枝子	千々岩団地	中島美津枝
	樋口 初美		日吉 照彦	西武藤	中村 紀子		城 純子		古賀テル子
角 町	土井 厚子		永石 春子		熊本枝梨子		伊藤 一博		中原ちづる
	増田とも子		南里 春美	南武藤	中村 裕子		野中いずみ	下 武	出口 博子
光 法	中溝 美幸		富田 照美		木村 広光	大 崎	江頭 敏満		横尾 容子
	堀上 千鶴		木村 経子		龍 悦子		香月 貴子		井口 夕起
光 法 新 町	西岡 恵子	枝 吉	濱口真智子		伊川きよ系	安 住	伊藤ともえ	八田宿	宮田多恵子
	樋口 恵子		庭木 淳子		中野ゆきえ		江頭 佳代		小柳キミ子
	山田登紀子		福島ツタエ	南佐賀	井上 初子	安住宿	仁位智恵美		横尾 浩明
	納富二三恵	枝 吉 団 地	宮崎 久子		今村 勝子		中島ミネ子	八 本 村	北村 直己
光法団地	北島 正一		川島加代子		池上美佐枝	安 住 地	吉田美也子		池田 定信
新 村	副島 豊子	武 藤	河島登美恵		松本 智子		志岐 忍		南里 弘子
	森永 武夫		高祖 博文		田中 節子		姉川美津代		

『コミュニティカフェ』

令和2年度より校区社協の新規事業として「コミュニティカフェ」の立ち上げを校区内(30町区)に対し、推進していった結果本年度は「光法団地」「南佐賀団地」「八田本村」「武藤」の4町区で発足することができました。

※現在までに、8町区が設立されています。

※「コミュニティカフェ」事業とは、地域に居住する高齢者、児童、障害のある方などを始め、地域住民の誰もが気軽に集い交流できる居場所づくりを行う事業をいう。

※校区社協より事業運営費補助として、設立された8町区に対しそれぞれ金、10,000円を助成しました。



南佐賀団地「きんしゃい会」



八田本村「コミュニティカフェ」



武藤「結まーる武藤」



光法団地「フレンズカフェ」

健康 マージャン教室 が始まります!!

今年も又、7月5日から健康マージャン教室がスタートします。(毎週火曜日の午前中、合計20回開催)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、入室前の体温測定・手指の消毒・マスク着用はもちろんのこと、参加者全員に「フェイスシールド」を配布し、窓の開放・用具の消毒を行い授業を実施しています。

講師は、NPO法人「活気会」に委託し、校区内から3名の方に指導助手として手伝ってもらっています。

健康マージャンは「お金を賭けない・タバコを吸わない・お酒を飲まない」をモットーに頭脳スポーツとしてのマージャンゲームを楽しむ教室です。

楽しみながら、脳の活性化を図り、認知症予防にもつながるとともに仲間づくりの場としても大変注目されています。

教室を卒業された方達は、マージャン同好会「こ雀会」に入会され、毎週木曜日の午後に北川副公民館で皆さん楽しく交流されています。

尚、同好会には「地域サポーター」として4名の方に指導してもらっています。

※「こ雀会」への問い合わせは、北川副公民館又は校区社会福祉協議会が対応しております。



終了式

『健康マージャン大会』を開催!!

3年度からの新規事業として11月30日に北川副公民館に於いて、「健康マージャン大会」を開催しました。健康教室の修了生、32名の方々が参加され熱戦を繰り広げ、楽しい一日を過ごされました。



社協だより

49

2023年6月

発行/北川副校区社会福祉協議会 TEL 0952-23-3086

発行責任者/中野伸芳

事業計画など5議案を可決

— 令和5年度 校区社協総会 —

5月20日北川副公民館に於いて、令和5年度北川副校区社会福祉協議会の通常総会を開催しました。来賓として福田忠利校区自治会長、佐賀市社会福祉協議会の今井常務理事はじめ、地元選出の古賀陽三県議、西岡・嘉村・藤田市議、高取北川副公民館館長のご臨席のもと、提案した5議案すべて承認・可決していただきました。

※令和5年度の校区社協の新役員は、下記のとおりです。

北川副校区社会福祉協議会(以下、校区社協)は、自治会長会、民生委員・児童委員協議会、青少年健全育成会、子ども会、長寿会連合会、女性の会、体育協会、ボランティア北川副、消防北川副分団から推薦された14名の理事と5名の事務局委員の協議によって、各種事業を実施しています。(監事2名)

尚、9団体の代表71名が議決権をもつ構成員となっています。

総会は、宮崎俊一理事(新村自治会長)の司会により進められ、会長挨拶、来賓の紹介・祝辞の後、秀島光男理事(犬尾自治会長)が校区社協規約第8条第2項に規定する「総会の構成員」の出席者は54名・委任状14名であり、規約第8条第8項に定める構成員の2分1以上をみたしているため、本日の総会が成立したという「総会成立宣言」。

つづいて、宮田清登様(八田宿自治会長)を議長に選出し提案された「令和4年度事業報告」及び「令和4年度決算報告・監査報告」「役員承認」「令和5年度事業計画(案)」「令和5年度予算(案)」という5議案について審議され、全て承認・可決されました。



令和5年度 北川副校区社会福祉協議会 役員名簿

役職名	氏名	所属団体
会長	中野 伸芳	校区自治会長会副会長
副会長	古賀久美子	自治会長会
副会長	林野由紀子	民生委員・児童委員協議会
会計	土井 厚子	北川副女性の会
総務	田中 芳孝	民生委員・児童委員協議会
理事	宮崎 俊一	自治会長会
理事	秀島 光男	自治会長会
理事	高森 正俊	自治会長会
理事	大坪 友子	民生委員・児童委員協議会
理事	嘉村早百合	北川副校区スポーツ協会
理事	福田 英典	子ども会育成会
理事	夏秋 末博	青少年健全育成会
理事	松尾 咲子	北川副女性の会
理事	西村 待子	ボランティア北川副
委員	前田 佳孝	光法新町自治会
委員	山下 龍男	枝吉自治会
委員	田中 敬明	南佐賀団地自治会
委員	増田 弘樹	角町自治会
委員	藤瀬 千尋	安住団地自治会
監事	中川 和典	増田自治会
監事	花岡 武一	北川副校区スポーツ協会

善意のお知らせ

ご寄附有難うございました

いただきましたご寄附は、福祉の為に大切に使用させていただきます。 ※令和4年6月～令和5年4月受領まで。

香典返し寄附 ()は故人名(敬称略)

秀島けい子 様 (慶 治)
増田 弘樹 様 (正 雄)
林 正博 様 (ヤスノ)
仁位 祥子 様 (次 治)



活動アラカルト

【北川副まちづくり協議会 令和6年度総会 開催】

5月18日(土)、北川副まちづくり協議会総会が開催され、令和5年度の事業報告・収支決算報告、役員(案)、令和6年度の事業計画(案)、収支予算(案)が承認されました。

新役員は以下の通りです。令和7年度までよろしくお願いします。また、令和6年度の事業計画から主なものを紹介します。

【令和6年度 北川副まちづくり協議会 事業計画】

① 全体事業

校区内の人々が皆で参加できるような行事を行い、「このまちに住んで良かった」と肌で感じていただけるようなまちづくりを目指します。



② ふれあい部会

ふれあい部会では、北川副校区の行事として定着している「北川副校区三大まつり」夏まつり・冬まつりをさらに充実させ、校区の様々な世代の皆様のふれあいの場を提供します。



③ 支えあい部会

支えあい部会では、地域で高齢者を支え、住み良いまちづくりを目指して活動していきます。ともに支えあう福祉の講演会(新規)を予定。

④ 助け合い部会

助け合い部会は、「地域ぐるみで声かけする町」を合言葉に「防犯・防災」に関する活動を企画・実施します。交通安全教室、防犯教室を予定。

⑤ 心を育む部会

心を育む部会は、子供の健全育成に関する活動を企画・実行します。地域ふれあい広場(新規)、子育て支援事業(新規)を予定。

令和6年度 北川副まちづくり協議会 役員

会 長	福田 忠利	自治会長
副 会 長	侯野 初朗	自治会長
副 会 長	中野 伸芳	社会福祉協議会
部 会 長	古賀 久美子	自治会長
部 会 長	侯野 初朗	自治会長
部 会 長	中野 伸芳	社会福祉協議会
部 会 長	花岡 武一	スポーツ協会
部 会 長	福田 英典	子ども会
監 事	末次 功	長寿会連合会
監 事	入 柿 良隆	交通安全協会
監 事	田 原 明幸	民生委員児童委員協議会
理 事	今 井 正彦	青少年健全育成会
理 事	林 野 由 紀子	民生委員児童委員協議会
理 事	松 尾 咲子	女性の会
理 事	西 岡 義広	交通安全協会
理 事	原 田 洋子	食生活改善推進協議会
理 事	藤 田 佳典	小学校PTA
理 事	古 賀 大介	中学校PTA
事務局 長	横 尾 浩明	青少年健全育成会

⑥ 守り伝える部会

守り伝える部会では、環境保全や歴史文化の活用に関する活動を企画・実行します。北川副治水・利水の歴史(新規)を予定。

⑦ 後援・協力事業

校区内各種団体等が主催する行事に、後援、協力します。



地域見守り福祉協力員委嘱交付式・福祉の研修会

主催 校区社会福祉協議会

地域の見守りを担う福祉協力員の委任状交付式・研修会が校区社会福祉協議会(中野伸芳会長)の主催で行われました。交付式は4月22日午前10時から北川副公民館大研修室に、福祉協力員、町区自治会長、民生・児童委員ほか、来賓に県議、市議、市社会福祉協議会を迎え、約100人が参加して行いました。今回は任期中に交代され、福祉協力員に推薦された垣内増子さん(山津)、矢ヶ部きよ子さん(光法団地)、松尾昭子さん(安住団地)に中野会長から委嘱状、名前札、福祉協力員手帳が渡されました。

研修会では市社協の鈴木幹太さんが講師となり「地域で行う見守り体制について～アンケート結果から見た今後～」をテーマに、見守りの活動についてパワーポイントを使い話されました。見守りの対象者は高齢者、体調不良な人、子ども、障害がある人です。地域の見守り・振り返りアンケートから見てきたことは、見守りの工夫として電気がついていないか、カーテンが開いているか、洗濯物が干してあるか、郵便物の確認等々。また鈴木さんは見守り活動の課題として他団体との連携も重要で、問題を抱えている人を発見したら、自治会長、民生・児童委員と連携し、連絡調整会議での情報の共有をすることが重要と提言されました。

第2部では北川副まちづくり協議会「支えあい部会」の前田佳孝部会長が令和5年度に実施した、「どけいくかんた!ネットワーク事業」「生活習慣病予防事業」の取り組みについて説明し、これからも事業への協力と理解を訴えました。

福祉協力員の方へ、健康に留意され地域の見守りの活動をお願いします。(社協委員 山下龍男)



◎ 話題ズームアップ ◎

「健康麻雀」高齢者の間で静かなブーム

ある日の北川副公民館。平日の午後だというのに約60台収容の駐車場が満杯です。何事かとのぞいてみると、ジャラジャラと小石を混ぜ合わせるような音とともに「健康麻雀同好会」の対局が大会議室いっぱいに繰り広げられていました。

麻雀といえば賭け事、タバコ、徹夜…と不健康なイメージで語られがちです。だが、それはあくまで「昭和」の話。中国発祥の麻雀は高度成長期のサラリーマンや学生たちの間で大流行し、バブル崩壊を機に廃れていきました。

それが今、ブーム再来というのです。しかも、賭けない、喫わない、飲まない、夜更かししない…と健康志向の頭脳スポーツに生まれ変わって。大都市部では女性や子どもの間でも大人気。新型コロナ禍でネット対局が盛んになり、「Mリーグ」のインターネット放送や少女漫画の連載を機にブームに火がつけました。

■認知症など介護予防、孤独死防止にも

さすがに県内はそこまでの熱狂はありませんが、佐賀市内の公民館を中心に高齢初心者向けの「健康麻雀教室」があちこちで開催され、静かなブームになっています。北川副校区社会福祉協議会(中野伸芳会長)も11年前から教室を開催。受講者は延べ400人近くに上ります。冒頭の光景は、その卒業生たちでつくる同好会・こ雀会が毎週木曜日の午後に開く例会なのです。

県内での仕掛け人がNPO法人活気会理事の東内順子さん。元県立病院総婦長で県介護実習普及センターの初代所長を務めた東内さんは「頭をフル回転させ、手指を動かすから認知症などの介護予防になり、4人でやるから孤独死を防ぐことにも。麻雀はあくまで手段。高齢者が元気な地域活性化が目的です」と語ります。

■88歳女性「今や生きがいです」

北川副公民館での「健康麻雀教室」は今年も7月2日(火)から11月下旬まで20回の講座を開講し、受講生募集(60歳以上、20人限定)が始まっています。主催する校区社協の中野会長は「まったくの初心者対象なので1回の講座ではなかなか覚えきれず2回、3回と受講する人もいますが、覚えてしまえばこんなに面白いゲームはありません」と言い「始めた時は牌(はい、ぱい)を積む指先がおぼつかなかった高齢女性が講習修了時にはしっかり動くようになりました」と効用の一端を話します。

これまでの受講生は大半が女性。前期の最高齢者、真子三重子さん(88)＝枝吉＝は「ボケ防止で始めたけど、今や生きがいです」といい、同好会への“参戦”を目指しています。ただ、同好会の会員数も徐々に増え、公民館の大会議室は限界(麻雀卓15台、60人)に近づきつつあります。「それ以上増えると会場確保が厳しく、初心者コースでの育成をやめなければならない時がくるかも」と中野会長は悩ましく感じます。

そんな“裏事情”を知ってか知らずか、会場からは「ロン」「リーチ、ピンフ、タンヤオ、ドラドラ。マンガンです」。今日も賑やかな声が飛び交っています。(社協理事 宮崎俊一)



北川副公民館大研修室が満杯になる健康麻雀同好会(こ雀会)の例会



初心者に麻雀のいろはを教える「健康麻雀教室」

北川副校区社会福祉協議会主催事業

健康麻雀教室(19期生)募集中!

健康麻雀は、楽しみながら手と頭を使うことで、認知症予防にもつながると注目されています。

初めての方を対象に、ゆっくり丁寧に指導します。お気軽にご参加ください。

※申込み先：北川副公民館(Tel:23-3086)

平日の8:30～17:00

※申込み締切：6月25日(火)

日 時：7月2日(火)スタート(全20回)

毎週火曜日 9時30分～12時

場 所：北川副公民館 大研修室

対象者：60歳以上の麻雀未経験者

※経験者は、ご参加いただけません。

講 師：NPO活気会

定 員：20人(応募多数の場合は抽選)

参加費：5,000円(全20回分)

※初めての方は別途教材費1,700円が必要です。

室内軽スポーツしてみませんか スポーツ協会

令和6年5月19日(日) 北川副小学校にて、午前は市子ども会推奨競技である『ドッジビー』と『ストラックアウト』の2競技を親子参加で、午後は一般競技で軽スポーツの『ペタンク』、『モルック』を開催しました。午前の『ドッジビー』は前半後半で勝負がつかず、延長逆転という白熱したゲームとなり、『ストラックアウト』も今までの抜いた枚数だけの得点でしたが、今回ピンゴ成立により加算するというルールで逆転勝利となりました。午後は気温30℃を超え日差しの強い中、小休憩飲料タイムをとりながら、計30名の方にご参加いただきました。

《結果》

少年ドッジビー 優勝：武藤町区、2位：江上町混成

チーム	前半	後半	延長	計
武藤	3	5	6	14
江上町混成	5	3	2	10

ストラックアウト 優勝：福嶋 純音(5点)、2位：西岡 鈴音(4点)

種目/順位	優勝	第2位
ペタンク(団体戦)	江口邦寿、松枝大和、秀島けい子	藤井 孝、藤井千恵子、中島勝美
モルック(団体戦)	園田秀高、生方安弘、重田時子	高岸秀康、世竜、美伶

《今後の予定》

6月23日(日) 一般グラウンドゴルフ大会(龍谷サッカーグラウンド)
8月24日(土) 北川副ふれあい夏祭り(北川副小学校グラウンド)
9月15日(日) 町区対抗グラウンドゴルフ大会(佐賀東高グラウンド)
以上、皆さまのご参加、お待ちしております。

(スポーツ協会委員 人見将孝)



北川副小学校一斉 ラジオ体操

参加者全員に参加賞も準備しております。
みなさまの参加をお待ちしております。

○日 時：令和6年7月27日(土)
AM6:30~

○場 所：北川副小学校グラウンド

○参加者：北川副小学校児童、
城南中学校生徒、
保護者、地域のみなさま

○内 容：大人も子どもも一緒にラジオ
体操を行います

○主 催：城南豊夢学園

※雨天時は中止となります。中止の連絡
はできませんので、各自でご判断くだ
さい。

みんなの広場

【こんにちは赤ちゃん】



古賀咲也香(さやか)ちゃん。8か月。=新郷
右はお兄ちゃんの隆之(たかゆき)ちゃん。1歳11か月。
「兄妹仲良く元気ですくすく育ってくれますように」
(ママの舞子さん)
※撮影時は生後2か月

【うちの“家族”】



藤瀬千尋さん宅(安住団地)の
ナナちゃん(7歳)

一人暮らしは寂しいだろうと息子
が買ってくれました。子どものこ
ろから犬、猫が大好きで、抱っこ
すると心がほっこり、とても癒さ
れます。三代目のナナはスコ
ティッシュフォールド=スコットラ
ンド産。病気もせず、帰宅時は玄
関まで迎えに出てくれる可愛い
“わが娘”です。



木下正人さん宅(新村)の
リヤ君(5歳)=手前=と
リコちゃん(4歳)

「散歩まだかなー」そんな表情の
ジャックラッセルテリアです。どこ
かで会ったらよろしくね。

ひとが輝き まちが輝く 北川副 キラキラ通信

2024.6

No. 41

発行/北川副まちづくり協議会

事務局/TEL 0952-23-3086

北川副公民館内

わが町 よかとこ探し

新興住宅地として開発が進む北川副地区。町づくりを考える上で欠かせない地域の歴史や
伝統、旧跡からホットな話題まで「わが町のよかとこ」にスポットを当てるコーナーです。

第9回

八田宿 エーッ! 神社でカラオケ

八田宿は50戸150名弱、高齢者率も70%、人手不足という悩みを持つ小さな地域です。しかし、元気な
こともあります。毎月3・13・23日の午後1時から2時間、地域の有志の皆さんが粟嶋神社の拝殿で、カラ
オケを楽しんでいます。

3の付く日は、神社の縁日日で、令和5年4月3日から始めて39回、延
べ人数234名、雨の日も風の日も休まず、喜んで参加されます。

事の発端は、私が幼き頃の記憶の片隅に残っていることがあります。
女性の守護神である「粟嶋さん」の拝殿に、毎日のように各地の信者さ
んたちが三々五々に集まり、バス停側の佐田富商店から買ったお茶菓子を
つまみながら茶話会を開き、終日楽しんでおられた老婦人たちの姿で
す。

神社に集まってこそ、神様のご神徳が揚がってきます。神社改修をきっ
かけに、人を寄せる計画を思いっきり考え、カラオケサロンをすることに
しました。

神様は歌舞音曲を奏で、人々が楽しむ姿を好まれます。きっと神様も一
緒になって、温かく見守られていると確信しています。

1日も欠かさず出席されている80代のご婦人の話です。「私は歌が好
きです。30年前に夫を亡くしました。主人は私が歌うことを嫌っていた

ので家で歌ったことがありません。ここで皆さんと一緒に伸び伸び
と思いつき歌い、語らうことが出来、楽しく生き生きしていま
す」

なんと喜ばしい言葉でしょう。このご婦人は健康清楚な美人。
「♪あー川の流れのように…」美空ひばりの歌がとても上手な
人で、1年前からさらに良い歌声になりました。

私事ではありますが、自治会長と民生委員を掛け持ちしていま
す。これからはどの地区でも高齢化が進み、福祉の課題も多くなり
ます。いかに楽しく老後を過ごすかということを考えなければなり
ません。微力ではありますが、この催しを長く続け、少しでも人生
を楽しく過ごしたいものです。

興味がある方は、来る者拒まず、喜んでお迎えしますので、足を
運んで下さい。

(八田宿自治会長 宮田清登)



楽しけりゃ 神も仏も えびす顔



ハイチーズ みな集まって 福を寄せ

